# 貸 借 対 照 表 (2024年3月31日現在)

株式会社JALエアテック

(単位:千円)

			1	(単位:千円)
科目	金額	科目	<u> </u>	金額
(資産の部)		(負債の部)		
【流動資産】	[ 3, 272, 418 ]	【流動負債】	ľ	658, 070 】
現金および預金	36, 624	買掛金		381, 211
受取手形	4, 219	リース債務		9, 000
売掛金	1, 228, 607	未払費用		113, 111
商品	15, 970	未払消費税		53, 778
仕掛品	48, 461	未払法人税等		75, 093
原材料・貯蔵品	37, 239	その他流動負債		25, 875
リース投資資産	10, 595			
未収入金	11, 481	【固定負債】	[	129,068
前払費用	30, 545	リース債務		1, 594
短期貸付金	1, 845, 959	繰延税金負債		127, 305
その他流動資産	2, 714	その他固定負債		168
【田中恣弃】	1,076,876			
【固定資産】 (有形固定資産)		負債合計		787, 139
(有形回足貝座)   建物勘定	288, 943			
建物蓟足   構築物	20, 035			
機械装置	75, 217	(純資産の部)		
│   版版表世 │   車両運搬具	78, 102	┃ ┃【株主資本】	[	3, 529, 665 】
リース資産	0	【資本金】	ן <mark>נ</mark>	100,000
フロスタグ   エ具器具備品	9, 798	【資本剰余金】	<b>ו</b>	217, 228
	48, 770	資本準備金	`	10, 000
	( 26, 691 )	その他資本剰余金		207, 228
電話加入権	5, 706	【利益剰余金】	[	3, 212, 437 <b>]</b>
ソフトウエア	20, 985	利益準備金	•	78, 750
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	529, 316	(その他利益剰余金)		3, 133, 687 )
投資をあるのは	78, 794	別途積立金		104, 383
関係会社株式	0	操越利益剰余金		3, 029, 304
長期貸付金	32, 100	【評価・換算差額等】	[	32, 489
前払年金費用	389, 455	【有価証券評価差額金】	<u>,                                    </u>	32, 489
その他投資等	28, 965			52, 100 <b>1</b>
		純資産合計		3, 562, 154
資 産 合 計	4, 349, 294	負債・純資産合計		4, 349, 294

## 損益計算書

(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

株式会社JALエアテック

(単位:千円)

科目	金	額
売上高		6, 687, 251
売上原価		5, 650, 391
売上総利益		1, 036, 860
販売費及び一般管理費		475, 373
営業利益		561, 487
営業外収益		
受取利息及び配当金	2, 347	
その他営業外収益	2, 789	5, 137
営業外費用		
支払利息	48	
為替差損	2	
その他営業外費用	792	843
経常利益		565, 781
特別利益		
固定資産売却益	291	291
特別損失		
固定資産除却損	20	20
税引前当期純利益		566, 052
法人税、住民税及び事業税	172, 380	
法人税等調整額	△ 4,019	168, 361
当期純利益		397, 691

### 個別注記表

#### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1. 資産の評価基準及び評価方法
  - 1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式・・・・移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法

により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のないもの・・・移動平均法による原価法

2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料、貯蔵品・・・先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り

下げの方法により算定)

商品・・・・・・移動平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り

下げの方法により算定)

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

- 1) 有形固定資産
  - (1) 事業用車両および1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに 2016年4月1日以降に取得した建物附属建築物及び構築物・・・・定額法
  - (2) その他・・・定率法
- 2)無形固定資産

定額法を採用しております。

- 3. 引当金の計上基準
  - 1)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び、年金資産の見込み額に基づき、計上しております。

- 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
  - 1) リース取引の処理方法
    - リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち
    - リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前の
    - リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
  - 2)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

3) 収益認識の会計処理

当社は、航空整備車両の修理業務を提供しており、役務提供完了の時点で収益を認識しております。

4) 資産除去債務に関する 会計基準の適用

当社は、賃貸借契約に基づき使用する事務所等について、退去時における原状回復に係る債務を有しておりますが、当該債務に関連する賃貸資産の使用期限が明確でなく、現在のところ移転等も予定されていないことから、資産除去債務を合理的に見積もることが出来ません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上しておりません。

#### Ⅱ. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当会計年度末の発行済み株式の種類および総数

・発行済株式 普通株式 677,240株

(注) 2023年10月26日開催の取締役会決議に基づき、5,960株の消却を行いました。

#### 2. 配当に関する事項

1) 事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項 2023年6月23日開催の第65回定時株主総会において、次のとおり決議されました。

配当金の総額249百万円一株当たり配当額365円配当の原資利益剰余金基準日2023年3月31日効力発生日2023年6月24日

2) 事業年度中の末日後に行う剰余金の配当に関する事項 2024年6月26日開催の第66回定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次の とおり付議いたします。

配当金の総額159百万円一株当たり配当額235円配当の原資利益剰余金基準日2024年3月31日効力発生日2024年6月27日

#### Ⅲ. その他の注記

1. 計算書類およびその附属明細書の記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。百分率は、四捨五入表示としております。